

「SOMPOボールゲームフェスタ」とは

運動・あそび、ボールゲームを通じ、あそび・スポーツの楽しさ・魅力を1日で体験できるイベント

未就学から小学生を対象に、当機構に加盟しているリーグに所属する、又所属していたトップアスリートがボールを使う運動の楽しさや技術を指導します。参加者同士の触れ合いを通して、体を動かす楽しさを体験しながら、基本的な技術の習得や技術力をアップさせる機会を提供し、次世代の子どもたちのスポーツライフを支援するイベントです。

AMに幼稚園から小学校低学年を対象に「あそびバ!」、PMに小学校高学年を対象に「キッズチャレンジ」を実施。1日で運動・あそび、ボールゲームを体験できるイベントが開催できます。

2016年から全国で開催をしており、これまで延べ約150の地域で開催を行っております。これまでの開催情報はホームページからご確認いただけます。



「SOMPOボールゲームフェスタ」ホームページ
<https://japantopleague.jp/static/special/bgf/>

あそびバ!

AMIに開催

幼稚園年長～
小学校低学年

親子で参加

運動・あそび
の体験

子どもの発達・発育学の第一人者である中村教授(現山梨大学副学長)と開発したプログラム。親子でボールを使ったメニューを中心とした様々な“運動・あそび”の中で、手足を使い基礎的な運動能力アップを図ります。大きさの違うボールやラグビーボールのように形の違うボールを使い、子どもの調整力を自然と身につけられるようにします。近年、子供の体力・運動能力低下が叫ばれており、「基本的な動きの未習得」がその一因とされています。身体運動の発達に応じた思考/判断能力の発達や、コミュニケーション力の発達に有効な運動プログラムです。また親子のコミュニケーションが少なくなってきた現代において、すべてのメニューが親子で実践する内容となるため、親子一緒に楽しみながら活動できます。

また、本プログラムは過去開催地の自治体の方並びに参加者からも高評価を頂いており、2019年度より単独開催も行っております。

「あそびバ!」ホームページ

<http://japantopleague.jp/static/playwithball/top/>



キッズチャレンジ

PMIに開催

小学校高学年

4種目の体験

当機構に加盟している9競技12リーグの中から、開催地の要望を基に4種目を決定。講師は元日本代表選手やオリンピック出場選手、現役の選手たちが務めます。単一種目をする事が多くなる中、一度に複数の種目を体験し、普段と違う動作をすることで子どもの運動能力の向上も図ることができます。屋内・屋外会場で、4種目をローテーションで体験してもらいます。1種目15名～40名(施設の規模によります)を1班とし、トップアスリートと一緒に40分間体験します。



「あそびバ!」、「キッズチャレンジ」の各プログラムの講師も、トップアスリートが務めます。

あそびバ!

JTLプレイリーダーの資格を保持したアスリートや教育現場従事者が参加。
各会場に2名が参加し、子供たちを運動・あそびにのめり込ませます。



眞砂野 裕氏
(東京都小学校教諭)



向井 陽氏
(元ラグビー選手)



岩屋 睦子氏
(元バスケ選手・日本代表)



岡村 要氏
(元ラグビー選手)

キッズチャレンジ

当機構に加盟する9競技12リーグに所属、又所属していた、日本代表でも活躍したアスリート
が講師として参加。各会場に各競技2名ずつが参加し、各競技の魅力を伝えます。



宝来 麻紀子氏
(元バレー選手・日本代表)



中川 聡乃氏
(元バスケ選手・日本代表)



檜崎 正剛氏
(元サッカー選手・日本代表)



石川 直宏氏
(元サッカー選手・日本代表)



川合 レオ氏
(元ラグビー選手・日本代表)



諸隈 直樹氏
(元バレー選手・日本代表)



相根 澄氏
(元フットサル選手・日本代表)



藤間 かわり氏
(元ハンド選手・日本代表)

※記載は実績の一部を例としたものです。

